市民厚生常任委員会
令和６年 12 月 13 日
南区健康福祉課
議案第 176 号資料①

指定管理者候補者の選定結果について

南区役所健康福祉課所管の味方児童館について、令和６年８月５日より指定管理者を公募しておりましたが、以下のとおり候補者を選定しました。

施設名	味方児童館	**区分**	公募
所在地	新潟市南区味方６７９番地		
施設の概要	味方児童館は、児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、又は情操をゆたかにすることを目的として、平成２１年４月に設置された施設である。施設は、遊戯室、集会室、図書室等を有しており、子どもの健全育成に関する事業等を実施している。		
指定管理者申請者評価会議	委員　児玉　秀明　（関東信越税理士会新潟支部　税理士） 委員　山田　豊　（新潟県社会保険労務士会　社会保険労務士） 委員　小池　由佳　（新潟県立大学人間生活学部子ども学科　教授） 委員　星野　浩明　（白根中央民生委員児童委員協議会　会長）欠席 委員　笹川　誠　（味方民生委員児童委員協議会　主任児童委員） 委員　保田　夛佳子（白根北部民生委員児童委員協議会　主任児童委員） 委員　小千田　英子（白根南部民生委員児童委員協議会　主任児童委員）		
指定管理者（候補者）	南区ふれあい創造事業体 代表団体　株式会社ヴァーテックス 代 表 者　代表取締役社長　帆苅　学 住　　所　新潟市江南区両川２丁目３９２７番地１５		
指定期間（予定）	令和７年４月１日～令和１２年３月３１日		
選定理由	選定にあたっては、３団体から応募があり、評価会議において、応募者から提出を受けた事業計画書等について、施設の平等利用が確保されること、施設の効用が最大限に発揮され、管理経費の縮減が図られること、事業計画に沿った管理を安定して行う能力があることを選定基準に評価を行った。その後、評価会議における各委員からの意見と評価結果を参考に総合的に検討した結果、以下の理由により上記の候補者が最適であると判断し選定した。 候補者は、地域連携事業について具体的な提案があり、これまで培われてきた児童館と地域との良好な関係性の維持発展に期待ができる。 また、保育サービスや施設管理のノウハウがあり、市内で同様の施設を運営していることからも、他団体の提案に比べて総合的に優れている。 なお、候補者選定の参考とした評価会議における評価結果は、別表のとおりである。		
現在の指定管理状況との主な変更点	現指定管理者が実施し、利用者から評価を得ている事業について、地元企業の実績をもとにさらに発展させて、新たな利用者の拡充が期待できる。 さらに、職員を地域から雇用することで、地元経済振興及び雇用確保にも期待できる。		
スケジュール	第1回評価会議　７月２２日 ※仕様書・選定基準・目標管理型評価項目の決定 公募要項等配布　８月５日～１６日 公 募 説 明 会　８月２１日 質　問　受　付　８月２１日～２８日 応　募　受　付　９月５日～１３日 第2回評価会議　１０月７日 今後、市議会での審議・議決を経て、指定管理者に指定される。		
所管部署（問い合わせ先）	南区役所　健康福祉課　児童福祉係 ＴＥＬ：０２５－３７２－６３５１（直通） E-mail：kenko.s@city.niigata.lg.jp		

【参考】現指定管理期間の評価（令和４年４月～令和７年３月）

指定管理者	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団
総評	良好な施設サービスの提供を継続している。施設管理が行き届き、利用者が心地よく安全に利用できる環境を整えている。施設の稼働率や利用者満足度も高く、コスト削減意識をもち経費節減に努めた管理運営を行っており、指定管理者として優良と評価する。

別表（評価結果）

	選定基準・評価項目		配点	候補者	A	B
評価表による評価	施設の平等利用の確保	経営理念・経営方針	5点	3.8	4.0	3.5
		施設の管理方法	10点	7.5	8.3	7.0
	施設の効用を最大限に発揮し、管理経費の縮減が図られる	新潟市の施策に対する理解	5点	4.2	4.3	4.0
		予算の範囲内での適正な執行	4点	3.3	3.5	2.8
		稼働促進への取組み	4点	3.3	3.7	2.7
		事業計画の具体性・実現性	4点	3.3	3.7	3.0
		苦情や要望への対応	4点	3.3	3.5	3.2
		児童の発育段階に応じた健全育成事業	5点	4.2	4.5	4.0
		当該地域等との交流・連携事業や協力の工夫	5点	4.0	4.2	3.8
		地域における子育て支援事業	5点	4.2	4.0	4.2
	事業計画に沿った管理を安定して行う能力	従事者の雇用・労働条件	7点	5.2	6.2	5.2
		賃金水準スライドの反映方法	3点	2.8	2.8	2.2
		人材育成・業務改善の取組み	4点	3.3	3.7	3.0
		安全確保・災害時の対応	5点	4.0	4.2	3.8
		環境保護の取組み	4点	3.5	3.5	3.2
		障がい者雇用の取組み	4点	3.2	3.5	3.0
		社会貢献活動の取組み	4点	3.5	3.3	3.2
		ワーク・ライフ・バランス等を推進する取組み	4点	3.3	3.8	3.3
		個人情報保護の取り組み･関係法令の遵守	4点	3.5	3.8	3.5
		地域経済振興及び雇用確保の取組み	10点	8.5	7.7	8.5
	合 計		100点	81.9	86.2	77.1
評価表以外の評価	市内中小企業者等への加点		ー	5.0	ー	5.0
合 計			ー	86.9	86.2	82.1

※点数は、評価会議の委員6名の平均

市民厚生常任委員会
令和 6 年 12 月 13 日
南区健康福祉課
議案第 176 号資料②

味方児童館指定管理者 応募者一覧

南区健康福祉課

No.	団体名	所在地	代表者
1	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	東京都調布市	代表取締役　山田　智治
2	南区ふれあい創造事業体 （代表団体） 株式会社ヴァーテックス （構成団体）藤の木原福祉会	新潟市江南区	代表取締役社長　帆苅　学
3	労働者協同組合ワーカーズコープごまのたね	新潟市中央区	代表理事　齋藤　紀美子

※五十音順

味方児童館指定管理者事業計画書の比較＜概要版＞

項　目	南区ふれあい創造事業体（選定者）	次点	次々点
1 事業者の概要	(1)代表団体 設立　H4.6.5 資本金　5千万円 総収入　3,069,052千円（R6年1月末） 従業員数　260名 事業内容　・湯浴施設の運営 ・カルチャー教室の運営　他 施設管理実績　・新潟市健康施設 ・新潟市体育施設　他 (2)構成団体 設立　H11.12.8 資産総額　873,754千円 総収入　1,124,918千円（R5年度） 従業員数　162名 事業内容　・特別養護老人ホーム ・老人デイサービス事業 ・保育所の経営　他	設立　S61.11.1 資本金　1億円 総収入　45,897,752千円（R5年度） 従業員数　24,101名 （パート・アルバイト含む） 事業内容　・給食サービス ・児童館、放課後児童クラブ ・施設運営サービス　他 施設管理実績　・新潟市児童福祉施設 ・新潟市健康施設　他 ・全国で2,445施設 （R6.4現在）	設立　R6.5.23 出資金　190万円 総収入　10,100千円（R6年度予算案） 組合員数　29名 事業内容　・乳児から小学1～3年生の一時預かり事業 ・出張児童館、出張ひろば事業 ・駄菓子屋事業,こどもの居場所 ・学習支援、こども食堂 ・高齢者、障がい者、障がい児、若者にかかわる支援事業　他
2 経営理念・経営方針	経営理念：にいがたの子どもたちに安心とワクワクを！ 経営方針：当事業体相互の強みを最大限発揮し、指定管理者を務めます。	未来の子どもたちのために、より良い社会づくりの視点で人々と共に「安心」「安全」「笑顔」の日々をつくる。	少子高齢化、格差社会、また孤立や分断が進む地域社会の中で子育て支援、障がい者支援、高齢期の仕事おこし等の、コミュニティーワークを通じて、人を元気にする活動を、新潟市民立で、仲間の意見反映を通じて運営する『労働者協同組合』として組織作りをしようと、立ち上げたものです。
3 申請の動機	新潟市を土台に成長してきた当事業体が、新潟市南区地域福祉アクションプランの南区地域福祉計画の基本目標である「ひととひとがふれあい、安心していつまでも暮らせるまち」の実現に向け、長い年月で培った経験を、新潟市の皆様にお返ししたいと考え、応募致しました。	新潟市での児童福祉施設51ヶ所運営のノウハウを活かした、南区児童館施設における課題の解決及び子育て支援の尽力	これまで新潟市で行ってきた児童館運営の現在の到達点を大事にしつつ、今後の展開に向けて、切れ目なく、さらに高めていくことができればと願い、現状の現場で働く新潟市のメンバーで法人格を設立し、挑戦する事を決意しました。
4 事業計画 ・運営方針 ・集客計画 ・入館者数等	・「新すこやか未来アクションプラン」に貢献します。 ・平等・公平性を確保した安心・安全な活気ある「ふれあいの場」にします。 ・効果的なPRで施設の利用を促すとともに、利用者の「ナマの声」に耳を傾けます。 ・予算範囲内での適正な執行と管理経費削減に取組みます。	・子どもを始めとする幅広い世代がともに過ごせる「多機能性」、地域ぐるみで子育てができる「地域性」を意識した施設運営。 ・ホームページ、パンフレット、SNS等を駆使し市民へ周知。 ・市民の目線を十分に理解し、平等利用を心がける。 ・入館者数は基準年度から毎年3%増を目指す。	【運営方針】 1.地域の伝統行事を大切にします。 2.子育て支援拠点として子育て中の保護者が気軽に利用できるようにします。 3.地域と協力連携しながら地域に親しまれる児童館を目指します。 4.普段自分で来館できない遠方の子ども達のために移動児童館を実施します。 5.味方地区公民館と連携し、情操ゆたかにするための講座を実施します。 6.南区4館の児童センター・児童館の連携をさらに深めます。 【集客計画】 ・虐待予防・防止を重要な観点に入れ、各館が工夫を凝らした子育て講座を実施しています。 ・児童館体験を促すために、まだ周知されていない年齢層や地域に向けた「移動児童館」を行います。 ・保育園の園外保育の利用促進に努め、平日の昼間の利用者数を向上させます。 ・ホームページ、ＳＮＳ、おたよりで随時イベントや活動内容を周知します。 ・年間を通じて利用を促進するため、利用者が楽しめるイベントを企画します。 【入館者者数】 ・1日利用者平均46人を目指します。
5 事業実施内容	・健全な遊びを通した子どもの集団及び個別指導 ・毎日60分間の運動遊びの時間の設定 ・運動指導 ・中高生向けイベントの開催 ・保護者クラブ組織発足の促進 ・子育て家庭が交流できる機会や講座の開催 ・いのちの安全教育 ・障がいのある子どもや児童虐待が疑われる子どもへの対応 ・フリースクール	◎全利用者 季節や定例行事等 施設と地域をつなぐオンラインプログラム ◎乳幼児向け 子育ての不安等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進 ◎小学生向け事業 児童がのびのび楽しく自由に遊び学べる環境を整備 ◎中高生向け	◎乳幼児・保護者対象事業 「ちびっこ広場」「つくって遊ぼう」他 ◎小学生対象事業 「なかよし広場」「自由工作」他 ◎中高生事業 「中高生タイム」「子ども企画イベント」 ◎地域交流事業、多世代間交流事業 「移動児童館」 ◎子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進 「子育て団体との共催イベント」

項　目	南区ふれあい創造事業体（選定者）	次点	次々点
5 事業実施内容	・子ども運営会議 ・移動児童館の実施 ・地域子育て支援拠点事業の実施　他	「居場所づくり」と「ボランティア体験」を関連付けた健全育成 ◎配慮を必要とする子どもへの対応 ◎地域交流活動	
6 組織・人員体制	統括責任者　常勤（8時間　週1日）1名 施設長　常勤（8時間　週5日）児童厚生員1名 児童厚生員　常勤（8時間　週5日）1名 児童厚生員　臨時（5時間　週5日）2名 児童厚生員　臨時（5時間　週3日）1名 計6名	施設長　常勤（8時間　週5日）児童厚生員1名 副施設長　常勤（8時間　週5日）児童厚生員　1名 児童厚生員　常勤（6時間　週5日）　1名 補助員　非常勤（4時間　週4日）1名 計4名	施設長　常勤（8時間　週5日）児童厚生員1名 児童厚生員　常勤（8時間　週5日）1名 非常勤　児童厚生員を有するものが望ましい（4時間　週5日）3名 計5名
7 賃金水準スライドの反映方法	・新潟市賃金水準スライド方式導入要項にのっとり、適切に従事者へ還元します。	・年1回の昇給月に各職員賃金のベースアップを行います。昇給の反映は毎年5月となります。	最低賃金の上昇を鑑み、基本給、経験手当の上昇、賞与に反映します。
8 雇用・労働条件	施設長：月給200,000～240,000円 児童厚生員（常勤）：月給170,000～200,000円 臨時職員：時給985円	施設長：月給219千円、副施設長、常勤者：月給206千円 児童厚生員（非常勤）：時給1,030円、補助員：時給1,020円。	施設長：月給220,600円～ 児童厚生員　常勤者：月給197,600円～ 非常勤　時給1,020円～
9 安全確保及び緊急時の対応	・安全管理は利用者満足の必要条件と位置づけ、すべてにおいて優先させます。	・危機管理マニュアルを活用し、日頃からも訓練を実施。 ・緊急時も体制図通りに実行し、早期の解決を図る	・「緊急対応マニュアル」に則り、職員は慌てずに落ち着いて対応します。 職員は、救急法の知識や技術を学んでいます。
10 要望・苦情への対応	・利用者とのコミュニケーションを深め、利用者の意見を吸い上げます。	・アンケートボックスの設置、意見窓口の増設(HP) ・組織的な苦情処理体制の構築。	・誠意をもって迅速に対応します。また、定期的にアンケート調査を行い、利用者のニーズ把握に努めます。
11 個人情報の取扱いコンプライアンス	・適正な事務執行により運営の透明性を図ります。 ・徹底した関係法令の遵守・個人情報保護に取組みます。	・プライバシーマーク認定企業､11回の更新。 ・過去15年間、個人情報漏洩等の事故無し。	・「個人情報保護法」及び「新潟市個人情報保護規定」に則って個人情報の保護に努めます。
12 環境保護の取組み	・環境保護の取組みは、日常の運営管理レベルから実践します。 ・社会の一員として持続可能な社会づくりに貢献するべくCSR（企業の社会的責任）に取り組んでいます。	・会社全体でのSDGsへの理解関心を深める研修の実施。 ・利用者を巻き込んだSDGsに関する取組み。	・資源の再利用を心がけ、ごみの分別、リサイクル、SDGsを徹底します。
13 障がい者雇用の取組み	・地域の特性を生かした障がい者支援体制を実施します。	・積極的な障害者雇用の推進。	・就業体験・職場実習等を積極的に受け入れると共に、障がい者自身が働くことを通じて、「社会に参加する」実感を持ち、尊厳ある生き方ができる環境を共につくっていきます。
14 社会貢献活動の取組み	・企業の社会的責任を重視し、社会貢献活動を実施します。	・震災時等の支援活動。	・こども食堂、学習支援、不登校の子どもの居場所作りの取り組みを進めていきます。
15 地域経済振興及び雇用確保の取り組み	・職員を地域から雇用。 ・地元業者への委託および物品の購入など、最優先に対応。	・物品購入、施設の点検等、可能な限り新潟市内中小企業者の受注機会の増大に努め、地元業者を優先。 ・地元雇用率90%以上を目標。	・事務用品、消耗品などの購入は、地元の業者から購入し、地元経済の発展に寄与します。 ・新潟市民、地域市民であることを採用基準の一つとします。緊急時にも即座に対応できる利点があるほか、文化継承にも貢献します。
16 ワーク・ライフ・バランス等を推進する取組み	・女性も男性も、自らの意思により個性と能力が発揮できる職場環境を整備します。	・2021年6月に「えるぼし認定（３つ星)」を獲得。	・介護休暇、育児休暇の取得、及び時短勤務も積極的に取り入れます。
17 収支計画	■収入 指定管理料　13,068千円 ■支出 人件費　9,956千円 管理費　1,602千円 事務費　1,010千円 その他経費　500千円 計　13,068千円	■収入 指定管理料　13,200千円 ■支出 人件費　10,050千円 管理費　1,340千円 事務費　1,130千円 その他経費　680千円 計　13,200千円	■収入 指定管理料　13,200千円 ■支出 人件費　9,833千円 管理費　1,991千円 事務費　479千円 その他経費　897千円 計　13,200千円

市民厚生常任委員会
令和6年12月13日
南区健康福祉課
議案第176号資料④

味方児童館指定管理者収支計画の比較

■収　入　　（単位：千円）

項目	南区ふれあい創造事業体（選定者）	次点	次々点	＜参考＞R5年度収支報告
新潟市からの指定管理料（委託料）	13,068	13,200	13,200	11,660
指定管理業務に伴うその他の収入				
利用料金				
自主事業収入				
収入合計	13,068	13,200	13,200	11,660

■支　出　　（単位：千円）

項目	南区ふれあい創造事業体（選定者）	次点	次々点	＜参考＞R5年度収支報告
人件費	9,956	10,050	9,833	9,332
管理費	1,602	1,340	1,991	1,453
事務費	1,010	1,130	479	860
その他経費	500	680	897	690
支出合計	13,068	13,200	13,200	12,335